

事業名	眠った人財「女性」の再就職を実現推進するためのサポート事業		団体名	特定非営利活動法人輝くママ支援ネットワークぱらママ			事業総額 (決算額)	1,260,497円
			担当課	女性が輝くまちづくり推進課				
NO.	評価項目	5	4	3	2	1	評価の理由	
		多くの成果を得られた	想定以上の成果を得た	概ね想定どおりだった	課題が残った	多くの課題が残った		
1	協働の相乗効果、波及効果は生まれましたか？		○				来年度または同年度一般事業の足掛かりとなった。	
2	提案団体と岡山市の役割・責任の分担は当初の予定どおりに実行されましたか？		○				昨年度と引き続き同じ担当課であったため、スムーズな報連相が実行できた。	
3	協働事業のモデルとなることを意識して、今後につながる成果を生み出すことができましたか？		○				「協働」を基本とする意識の共有、目標設定、役割分担がより明確になった。	
4	当初に設定された事業目標を達成することができましたか？	○					事業化を含め、「長期的な支援」を実施する必要性が再確認でき、実施に向けて目途が立った。	

5	今後の展望について(NPOより)	目標設定に明記された「継続的な支援」をどのように実行していくのが課題にある。一般事業へスライドし、協働事業と同じようにお互いのニーズに沿った事業にし、課題を解決していくことが好ましい。協働事業が一般事業になったり、担当者が替わったり、行政側に変化があったとたんに「協働」ではなくなることが心配である。また、対象者の課題は外部環境やニーズの多様化などにより変化する。その変化に敏感に、フットワーク軽く対応できるNPOの良いところを良い方向に引き出し、活用していただけるとありがたい。	
	今後の展望について(岡山市より)	結婚や出産、育児など、様々なライフステージの変化により就職した女性が希望に応じて再び就職するためには仕事と家庭生活の両立への不安を解消し、女性自身の意欲を高めることが大切であり、本事業は、女性が自信を持って再就職に向けたアクションを起こすきっかけづくりとなったと考える。今後の課題としては、より多くの女性に参加してもらえるように、効果的な広報や、女性の希望に沿った就業に直接つながるようなスキルアップなど企画内容の工夫も必要。 再就職を希望する女性のニーズに柔軟に対応するために、企業とのつながりや豊富な経験・ノウハウを有するNPOと協働で実施することで、より効果的できめ細やかな情報提供や支援を進めることができると考えている。	
6	総評(ESD・市民協働推進センター)	団体と担当課がお互いに信頼感を持ちながら、事業を進めることができました。 当初の定員数より少ない人数となりましたが、昨年度からの積み上げを活かし、きめ細やかさと質の向上を意識した少人数ならではの事業となりました。この成果をこれから波及させ、多くの人に働きかける発展性を期待しています。	
7	目標管理(ESD・市民協働推進センター)	達成できた目標	達成できなかった目標
		<ul style="list-style-type: none"> ・潜在的な労働力の発掘から、再就職までのサポート体制の仕組みを構築する ・参加者半数を企業の面接へつなげる 	